



阿波銀行

企業概要 2025年3月末現在

商号	株式会社阿波銀行 (The Awa Bank,Ltd.)
本店所在地	徳島市西船場町二丁目24番地の1
代表者	代表取締役頭取 福永 丈久
創業	1896年(明治29年)6月21日
資本金	234億5,288万円
店舗数	105店舗 (徳島83、東京5、神奈川1、大阪7、兵庫3、岡山1、香川2、愛媛2、高知1)
従業員数	1,361名
預金残高	3兆4,037億円(譲渡性預金を含む)
貸出残高	2兆4,568億円
自己資本比率	10.68%(連結)
格付け	AA-(JCR)、A+(R&I)

連絡先

阿波銀行 経営統括部 人事課採用担当  
〒770-8601 徳島県徳島市西船場町2-24-1  
TEL 088-656-7721  
MAIL [jinji1@awabank.co.jp](mailto:jinji1@awabank.co.jp)  
WEB <https://www.awabank.co.jp/>



わたしたちの仕事は  
誰かの  
夢や想いを  
叶える仕事



激変する金融環境の中を生き抜くために  
わたしたちに求められるのは  
既成概念にとらわれない柔軟な発想と大胆な行動力、  
困難にも臆せずに立ち向かえるチャレンジ精神。  
銀行員として地域経済を支えていくことへの  
強い「使命」を胸に、真っすぐに学び、  
前向きに挑み続けられる人材を求めています。  
ぜひ、一緒に働きましょう！



阿波銀行を知るキーワード

# 永代取引

永代取引によるお客さま感動満足の創造と  
豊かな地域社会の実現



永くお付き合いして、  
世代を超えて信頼を  
築いていくことかな。

永代取引とは…

自前の短期的な利益を求めるのではなく世代を超えた息の長い取引を継続し、永続的な発展に寄与していくという考え方です。企業のみなさまとのお取引とは、それぞれの企業の経営課題を解決するためのお手伝いをすることであり、お客様のご意見を聞きながら解決していくことで、相互に信頼関係を築き、息の長いお取引を続けていくことだと考えています。

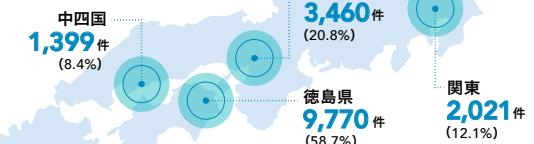
顧客基盤

大きく広がる

徳島から関西、関東で  
永代取引を推進。

■融資先の地域別内訳(2024年3月末)

企業融資先数  
**16,650件**



各エリアにおける( )内数値はメイン融資先の割合 ※当行融資先のうち事業向け融資残高がある先

金融先進県へ

徳島を

野村証券とのアライアンスによる  
ワンストップサービス。



AWAGIN × NOMURA  
alliance

地域の  
発展

地域の課題を解決するSDGsと  
スタートアップ支援。

阿波銀リース

- 取引先の脱炭素・環境負荷低減支援の強化
- 地域でのEV・FCV等の環境車シフト推進

阿波銀コネクト

- マーケティング強化による認知度向上
- 出店者へのコンサルティング強化

グループ総合力を  
発揮し  
ワンストップ  
ソリューション  
を提供

阿波銀保証

- 業務効率化
- プロバーアクションのリスクテイク

阿波銀カード

- キャッシュレス化の推進

阿波銀コンサルティング

- 経営改善支援の強化
- コンサルティング人材の育成
- 取引先のDX支援
- 事業承継支援

活躍  
育成と

従業員のエンゲージメントを  
高めるさまざまな取組の充実。



ダイバーシティ  
多様な個性を持つ人々が  
集まっている状態



インクルージョン  
個性を受け入れ  
能力を発揮している状態

行員一人ひとりが自己実現できる  
職場づくりを追求



預金残高 (譲渡性預金含む)

**3兆4,037億円**

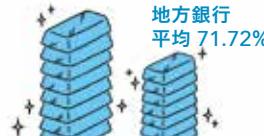
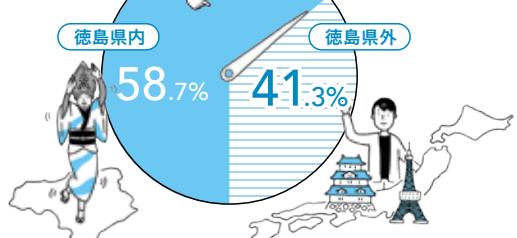
※2025年3月31日現在



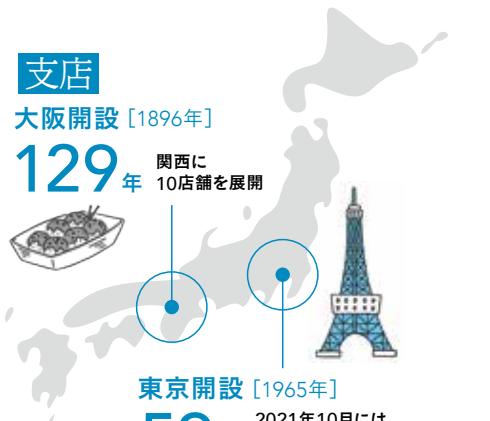
貸出金残高

**2兆4,568億円**

※2025年3月31日現在

中小企業等  
貸出金比率**78.62%**

融資割合



## 数字で見る



## あわぎん



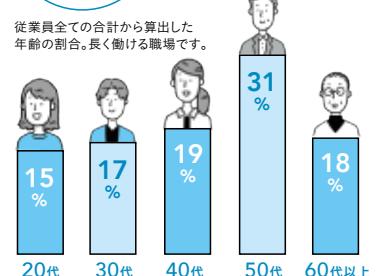
**従業員数**  
**1,936名**

役員を除く総人數(業務職含む)

※2024年3月31日現在

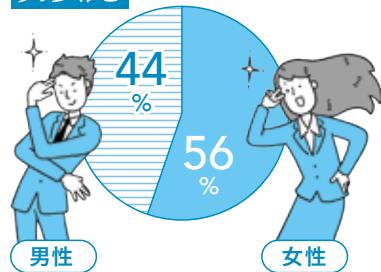
平均年齢  
**43歳**  
※2024年3月末現在

従業員全ての合計から算出した年齢の割合。長く働ける職場です。



年齢分布

男女比



管理的職業  
従事者に占める女性の割合

**26.8%**

※2024年3月末時点

平均勤続年数

**19.7年**

※2024年3月31日現在

**定年**  
**65歳**  
人生100年時代

2021年、地方銀行で初※の65歳定年制度を導入。  
60歳以上の職員も昇進・昇格が可能に!  
※自社調べ

再雇用年齢  
**75歳**

**育休取得率**  
**男性・女性 100%**



**育休復帰率**  
**100%**

万が一の給与補償

2019年8月 GLTD制度  
地方銀行で制度初導入!!

※自社調べ



従業員が病気やケガで、  
長期間にわたり働くことができない場合  
毎月の給与の20%を65歳まで補償。

休日 完全週休2日制

**130日以上**

連続休暇等の特別休暇を含む

有給休暇等の平均取得日数

**16.9日**

※2024年度実績

# Our Business

## チャレンジを続ける あわぎんの仕事

さまざまな活躍のフィールドが  
広がる「あわぎん」。  
多彩なチャレンジで  
お客様の課題、  
時代の変化に応えます。



**法人営業**  
(法人向けコンサルティング業務)



**個人営業**  
(個人向けコンサルティング業務)

当行では、目先の利益を求めるのではなく、世代を超えた継続的なお取引を通じてお客様の永続的な発展に寄与する「永代取引」を営業方針にしています。法人営業に携わる行員たちは日々、お客様一人ひとり、企業一社一社と真摯に向き合い、経営課題を共有し解決していく中で「永代取引」を実践しています。

あらゆる角度からお客様に寄り添い、一人ひとりが描く理想の人生を実現できるようにアドバイスを行うのが個人営業の使命です。ライフステージに応じた「資産形成のアドバイス」や「資産運用」「住宅ローン等各種個人ローン」など、お客様のこれから的人生をサポートするさまざまな商品をご提案します。



**支店運営**



**地方創生**

支店内における日々の営業推進、融資の最終決済はもちろん、労務管理や行員たちの育成、より働きやすい職場づくりなども支店運営を担う「支店長」の業務です。さまざまな専門性や個性を持った行員たちが団結し、高いモチベーションのもとで働き、成果を上げられるようにあらゆる側面からマネジメントを行います。

地方創生に関する取り組みを推進しながら、営業支援を行う部署です。相続・事業継承、ビジネスマッチング、アグリや医療・介護をはじめとした、地域のお客さまからの多様なニーズにお応えします。また、四国の地銀4行による地方創生事業「四国アライアンス」では、イベントの推進部署としての役割も担当しています。



**IT推進**  
(業務管理部 システム管理課)



**フロアアテンダント**



**アセットコンサルティング部**  
(マネードバイザー)

インターネットバンキングなどのITを用いたサービス、行員たちが利用する業務システムの導入・管理などを担います。IT化が進む銀行業務においてシステム管理は銀行経営に欠かせないものであり、デジタルトランスフォーメーション(DX)化やサイバーセキュリティの分野で今後もますます重要な役割を担う部署です。

店頭フロアでお客さまをお出迎えし、受付から相談、手続きまでワンストップで行うのが「フロアアテンダント」です。また、お客様や近隣住民のみなさまを対象にしたイベント・セミナーの企画・運営も大切な業務のひとつで、さまざまな視点からCIS(お客様満足度)の向上や地域の活性化へつなげていきます。



**証券国際部**



**経営統括部**



**SDGs推進**

国内外の金融市場を通じた当行の資産運用、市場リスク・流動性リスクの管理、各種国際業務などを担い、銀行全体の運営を支えているのがこの「証券国際部」です。「市場管理課」「市場運用課」「国際業務課」の3つの課によって構成され、それぞれで高い専門性を持ったプロフェッショナルたちが活躍しています。

当行の経営戦略の立案・実行を統括する部署です。「企画調査課」「財務・会計課」「CIS推進課」「人事課」「キャリア支援課」「厚生課」「秘書課」で構成され、企画や財務、人事、さらには行員たちのキャリア支援や福利厚生など、さまざまな視点から銀行運営の基盤を支えています。

SDGs関連の商品・サービスの企画、エシカル消費活動やダイバーシティの推進、各種社会貢献活動などの「SDGsを起点とした施策」を担っています。「銀行業務を通じてSDGsの達成に貢献すること」を共通テーマに、持続可能な社会の実現や地域の活性化に向けて、日々さまざまな施策を展開しています。



## 優れた研修制度があるから おもいきって実践に挑める。

入社後に配属された石井支店では、お客さまに金融サービスの提案やサポートを行う渉外担当として業務に携わりました。当行の研修制度は充実しており、お金の数え方やビジネスマナーはもちろん、実際にお客さまに接した時のシミュレーションなど、最初の2年間で基礎的なスキルをしっかりと身に付けることができました。

その後、岡山支店と大阪支店で、それぞれ3年にわたりて渉外を担当。徳島県内での営業に比べて「阿波銀行」のアドバンテージが少ない状態で商談を開始するケースも多く、「どうすれば、お客さまに振り向いてもらえるのか」を自問自答する日々だったことを覚えています。

## 自分の引き出しを増やすため タイでの海外勤務を志望。

自分のキャリアの中でも大きな転機となったのが、タイのバンコク銀行への出向です。「国内でやるべきことはできた」という自負があり、自分の中に新たな引き出しをつくるために海外出向を志望したのがきっかけです。タイでの仕事は、まさに非日常の連続。日本人や銀行員としての概念を覆され、グローバルな視点から自分を組み立て直す作業が始まりました。現地の経営者に会うためにタイ語をゼロから覚え、日本中の銀行から出向してきた約20人の行員たちと肩を並べて仕事をする日々は、目まぐるしいながらも本当に楽しかったです。

## 先輩たちが積み重ねた 歴史の正しさを再確認できた。

タイでいろんな人と出会い、未知数の業務を続ける中で再確認したのは「阿波銀行の強さ」でした。組織としての強さやお客さま目線での接し方など、当行の先人達が積み重ねてきた歴史の正しさを、肌で感じることができたのです。大手銀行の方から「商談成立に向け、どんな対応をしているのか教えてほしい」と訪ねられた時は、今までの努力がすべて報われた気がしましたね。

徳島に帰ってきてからは、営業推進部に配属。今までの経験を活かしてお客さまの海外進出を提案したり、若手の育成をサポートしたりしています。魅力的な先輩が多く、成長する機会が非常に多いこの環境で、希望あふれる未来をともに歩んでいきましょう。



休日は家族と過ごす時間を大切にしています。連続1週間の休暇を毎年取得できるので、県外への旅行プランも立てやすいですね。

その言葉の向こうに、  
未来への選択肢が  
あるから。

2019年入行  
美馬支店

近村 彩  
Aya Chikamura

### ゼロからのスタートでも 可能性を磨ける環境だから。

生まれ育った徳島で、地域に貢献できる仕事がしたい。そんな思いを胸に入行しましたが、銀行業務の知識は、ほぼゼロ。少し不安はありましたが、当行には充実した研修制度があり、先輩社員からの手厚いサポートを受けながら、銀行業務の基礎から専門知識まで段階的に学べる環境が整っていました。入行後は内部事務を経てMA(マネーファイザー)のキャリアを積み、現在は個人顧客向けの資産運用アドバイスやライフプランニングなどを担当しています。

お客様にとって適切な商品を絞り込み、適切なアドバイスへとつなげていくためには、お客様との信頼関係を築きながら何度もヒアリングを重ねる必



要があります。そのためには、たくさんの知識や行動が必要になりますが「あわざんを選んで良かった」という言葉をいただいた時には本当に嬉しくなります。

今の目標は、MAの業務を突き詰めながら、他の分野でも活躍できるような知識を身につけること。ふるさとを元気にできるよう、これからも走り続けます。

*Off Shot!*

地元のプロスポーツ観戦によく足を運びます。会社がオフィシャルスポンサーなので、たまに無料チケットをもらえることも！



挑戦を後押しする環境が、  
自分をもっと成長させる。

2017年入行  
代々木支店

三栖 佑介  
Yusuke Misu



### プラスアルファをつくるため 中小企業診断士の国家資格に挑戦。

入行後に配属されたのは、徳島市内の福島支店。その後、西大阪支店での勤務を経て、代々木支店に配属されました。その間、融資や営業、コンサルティング業務など銀行業務全般を経験してきましたが「自分の中にプラスアルファのスキルをつくりたい」という思いが日増しに強くなっていたのです。そんな時、会社の支援を受けて挑戦したのが、中小企業診断士という国家資格の取得でした。

会社の手厚いサポートによって、独立行政法人が運営する中小企業大学校に約半年にわたって通わせていただき、念願だった資格を取得。国が経営コンサルタントを認定する唯一の資格を身に付けられた

ことで、企業経営の強化や問題点の抽出など、より幅広い分野での助言やサポートが可能になりました。多様な規模や業種のお客さまが活動する関東エリアで、この資格を最大限に活かしながら頑張っていきたいと思います。

行員一人ひとりを成長させてくれるこの場所で、日本や地方の未来をいっしょに支えましょう。

*Off Shot!*



仕事を終った後、同じ社宅にいる同僚たちと食事をしたり、たまにゆっくりとお酌を交わしたりしながらリフレッシュしています。

# Our Project

## 徳島を人を仕事をプロデュースする。

お客さまと徳島を元気にするためにできることをするのがあわぎん。  
多彩な取り組みの中にあわぎんで働く醍醐味があります。

### # 地方創生



#### 創業支援

創業・起業をめざしている方や企業の新規事業展開および社内ベンチャーの取組みを支援するため、「あわぎん創業スクール」を年4回開催しています。創業スクールでは、財務・税務等の基本知識習得のほか、マーケティングの基本やビジネスプランの作成支援に取組んでいます。また、起業家や起業支援専門家による講演の他、徳島ニュービジネス協議会が主催する「起業家セミナー」と連携し、創業をめざす方々のコミュニティづくりや情報交換の場を提供しています。

### # 事業継承



#### 事業承継プロジェクト

2020年頃から、代々木支店開設に向けたプロジェクトがスタートしました。その重点項目の一つが「事業承継」への取り組みです。後継者問題の解消をはじめ、融資や資金繰りの支援、株の譲渡など、お客さまそれぞれが抱える課題を明確にし、譲る側と譲られる側の双方が納得できるよう心掛けています。何よりも大切なのが、お客さまと本音で向き合い、そこで得た情報をもとに多くの選択肢を提示すること。強固な信頼関係の構築が、プロジェクト成功への絶対条件です。

### # 個人コンサル



#### 個人コンサルティング業務

資産に関するさまざまな分野のコンサルティングを行う「アセットコンサルティング部」に所属し、マネードバイザー(MA)として、個人の方々を対象としたコンサルティングを行っています。野村証券との提携力を最大限に活かしながら顧客の資産背景を分析し、資産運用や保険の見直しや相続贈与など、一人ひとりの人生設計に寄り添った最善のプランを提案しています。また、NISAなどの新商品の案内や、既存顧客の資産見直しなども大切な業務の一つとなっています。

### # DX



#### デジタル戦略推進プロジェクト

2024年4月に組成されたデジタル戦略推進プロジェクトチームでは、横断的にデジタル・トランスフォーメーション(DX)を推進しています。その骨子となるのが、お客さまサービスのデジタル化、デジタルを活用した業務の効率化、デジタル人材の育成、地域のデジタル化支援、データに基づく提案の5つです。それぞれの部署の融和を図りながら戦略を進めることで、お客さまサービスの向上はもちろん、行員にとって働きやすい体制づくりにもつなげていくことを目指しています。



## あわぎんが目指す 人材の育成

社会の変化に柔軟に対応し、ニーズを先取りする高い見識とチャレンジ精神を持った人材を育成することで、地域とお客様に感動満足を生み出し、未来へ前進できます。



- 実践力** より高いレベルで主体的に行動する
- 創造力** より高い付加価値を生み出し続ける
- 知識力** より幅広い知識・スキルを有する

### ■ 新入行員研修 より綿密かつ丁寧な研修制度で、全員が無理なく成長できるよう支えています。

<b>On the Job Training</b> 上司・先輩が日々の業務を通じて教育を行い、仕事を学んでいきます。	<b>チьюーター制度</b> 新入行員1名毎にチьюーター(指導員)を任命し、教育を行います。	<b>ジョブローテーション</b> 入行後約1年間、各係を経験しながら銀行の基本業務を習得します。
----------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------	------------------------------------------------------

### ■ 集合研修制度 さまざまな行員に対応した研修を実施しています。

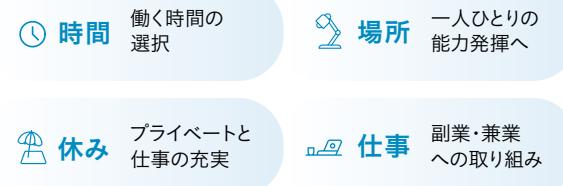
<b>階層別研修</b> 新入行員研修会 新入行員フォロー研修会 初級融資長期研修会 など	<b>職務別研修</b> 初級得意先係研修・テラーベーシック研修会 FP実践力養成研修会・ コミュニケーショントレーニング研修 など
--------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------

### ■ キャリアデザイン支援

<b>行内留学制度</b>	<b>行外留学制度 (トレーニー制度)</b>	<b>メンター制度</b>
<b>セルフアドバンス制度</b>	<b>専門資格取得支援制度 (インセンティブ有り)</b>	<b>ESサーベイ</b>

## 「働きやすさ」と「働きがい」 両面からの働き方支援

「行員一人ひとりに合ったワークスタイル」の実現を目標に、「人事コースの見直し、副業制度や時短勤務の導入」といった制度改革を行い、働き方の選択肢を広げています。



### ■ 仕事と子育て・介護の両立支援

ライフステージあわせた支援制度で、女性も男性も仕事と家庭が両立できるようサポートしています。

### ■ AWA dONNA (女性活躍に向けた取組み)

女性ならではの視点を活かした本部企画や融資スキルの育成などを通じた職務の拡大を、組織全体でバックアップしています。

<b>ママ WA dONNA (ママワドンナ)</b> 妊娠中から職場復帰、子育て期まで、研修や育児に関する情報提供などを行い、仕事を両立を支援します。	<b>育児サポート制度</b> 職員が安心して子育てと仕事を両立できるよう、延長保育料等の補助制度を設けています。
-------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------

<b>女性の健康セミナー</b> 女性の健康週間に、医療分野の専門家をお招きして女性の健康セミナーを開催しています。	<b>LIT(リット)</b> 融資業務を集中的に学び、高い融資スキルを持つ女性行員の育成を図る行内公募制度です。 <small>※LIT:Loan(融資)Intensive(集中的な)Training(トレーニング)の略称</small>
---------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### ■ 福利厚生

<b>社宅(東京・大阪ほか)</b> 東京地区2棟、阪神地区4棟、中四国地区5棟の社宅・寮を所有。	<b>住宅融資制度</b> 専用の住宅ローン制度、優遇制度など、住宅取得をしやすい環境を用意。
<b>従業員持株会</b> 阿波銀行の株式を給与天引きで取得できる制度。	<b>職場つみたてNISA</b> つみたてNISAを給与天引きで行うことができる制度。奨励金有り。
<b>出産祝い金</b> 最大100万円を支給。	<b>GLTD制度</b> 病気やケガで働けなくなった際の収入保障制度を導入。
<b>不妊治療支援制度</b> 最大60万円を支給。	<b>株式報酬制度</b> 導入により、従業員の業績や株価向上に対する意識を高める。

